

外部電源式アイドリングストップ給電システム



# idling-STOP!

寒い季節もクリーンな電気で車内暖房

## アイドリングストップでCO<sub>2</sub>もコストも削減

運転室内に専用の100V電源を設置するだけで、

- ◎電気毛布、ホットカーペットなどの暖房装置の使用
  - ◎連絡用携帯電話の充電
- などが行えるようになります。

給電スタンドから直接電力を供給しますので、  
バッテリー切れの心配はありません!



専用100V電源

車内暖房器具※ (単相AC100V)

給電スタンド

給電用電源ケーブル※

※本システムの利用にあたっては、車内暖房器具(100V)、  
給電用電源ケーブルを利用者の皆さまにご用意いただく  
必要があります。なお、これらの製品は、当社推奨のもの  
をお使いください。

CO<sub>2</sub>の削減量を無償でご報告

環境負荷(CO<sub>2</sub>)の  
削減が  
荷主確保に貢献



コストダウン  
軽油代を削減



安全運転に貢献  
静かで快適な  
休憩時間を提供



東京電力

TEPCO

# 給電スタンドを利用して、1日平均6時間、 一冬125日(11月~3月)アイドリングストップすると、大型トラック1台あたり…

約**3.0トン**<sup>※1※2</sup>の  
CO<sub>2</sub>排出量を**削減**

**10.2万円**程度の  
コストダウン<sup>※3</sup>

初期導入費用および、車両の暖房装置の購入費用は  
含まれておりませんので、ご注意ください。

改正省エネ法施行に伴い  
「**環境志向**」が荷主確保に貢献

## ●費用

### 初期導入費用

**86,100円**

(取り付け費、補助含む税込)

100V電源設置工事および電源ケーブルの費用として、  
暖房器具の購入費用は含みません。

### 給電スタンドの利用に伴う費用

平成19年10月現在

#### 基本料金

認証カード1枚につき

月額 **1,050円**(税込)

#### 利用料金

平成20年3月末までのキャンペーン価格

**1時間 43.2円**(税込)

利用料金は1分毎に課金されます。

## ●コストダウン効果試算例 [1日平均6時間、一冬125日間(11月~3月)アイドリングストップした場合]

	軽油利用時	外部電源式アイドリングストップ給電システム利用時
初期導入費用(平成19年度)	0	86,100
基本料金 <sup>※4</sup>	0	1,050(円)×5(ヶ月) 5,250
運用費用 <sup>※3</sup>	187円(1.56ℓ/h×120円)×6(h)×125(日) 140,250	43.2(円)×6(h)×125(日) 32,400
<b>合計</b>	<b>140,250</b>	<b>123,750</b>

※1 軽油のCO<sub>2</sub>排出係数=2.62[kg-CO<sub>2</sub>/ℓ] (環境省「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」ver.1.2:平成19年2月公表より) ※2 一般電気事業者10社のCO<sub>2</sub>排出係数=0.425[kg-CO<sub>2</sub>/kWh] (電気事業者連合会「電気事業における環境行動計画」平成18年9月22日公表より)  
※3 大型トラックの燃料消費量=1.56ℓ/h(代表的な数値として環境省HPより引用)、軽油単価:120円/ℓと仮定 ※4 基本料金は、システム利用の有無にかかわらず発生します。ここでは冬期5ヶ月間の基本料金を記載しています。  
なお、天候、気温、クーラーの温度設定、車両の整備状況、燃料費の変動等、その他様々な要因により、CO<sub>2</sub>削減量やコストダウン効果は変動いたします。

**一定量のご利用により大幅な環境負荷の削減とコストダウンも可能!**  
(CO<sub>2</sub>削減量は、毎月の利用料金ご請求時に合わせてお知らせします。)

## お客様の声



富士運輸株式会社は、ドライバーが仮眠できる社員寮を設置してアイドリングストップを推進していますが、すべてのエリアをカバーできるわけではありません。真冬や真夏に冷暖房のない車内で過ごすのは、あまりにも過酷であり、冷暖房を車外からの電気でまかなうこのシステムは、アイドリングストップを推進する上で、とても現実的で効果的な方法だと思います。

当社はこれまでグリーン経営の取得やデジタルタコグラフの導入など、環境対策を積極的に実施してきました。しかし、大幅なCO<sub>2</sub>削減にはなかなか結びつきません。このシステムが普及されれば環境面、コスト面ともにその効果は絶大です。

トラックステーションはもちろん、高速道路のパーキングエリアやサービスエリア、ガソリンスタンド、工場、物流センターなど、どんどん普及させてほしいと思います。

富士運輸株式会社(本社:奈良県奈良市) 代表取締役 松岡弘晃

### ご利用可能場所と ご利用可能台数

#### トラックステーション【設置済み】

- 大宮TS(18台) ■東神TS(24台) ■浜松TS(10台)
- 彦根TS(6台) ■大阪TS(22台) ■北九州TS(10台)
- 鳥栖TS(10台)

#### ガソリンスタンド【株式会社 宇佐美鉱油】

- 矢板SS:栃木県矢板市(4台)…平成19年12月オープン予定
- 滝野社SS:兵庫県加東市(6台)…平成19年12月オープン予定
- 千葉新港SS:千葉県千葉市(6台)…平成20年1月オープン予定

新規給電スタンドの情報はこちら ▶ <http://www.tepco.co.jp/eco/i-stop/>

本チラシの内容は、予告なく変更する場合がございます。

2007.10現在

#### お問い合わせ

#### 本システムに関するお問い合わせ

東京電力株式会社 環境部 社会システムグループ  
〒100-8560 東京都千代田区内幸町1丁目1番3号 TEL:03-4216-6379・6380

#### 車両・冷暖房装置に関するお問い合わせ

日野自動車株式会社 国内企画部 商品計画室  
〒108-0014 東京都港区芝4丁目11番3号 TEL:03-3456-8890

本取組みは、環境省の「地球温暖化対策ビジネスモデルインキュベーター事業」の助成により支援されています。